

June 2, 1996

参加者、
青木、北島、神前、鈴木、中島、
並木、松田、芳野、遊佐(ゲスト)

BMW RS Club

御殿場よりミヤマツツジを

追って伊豆高原へ

企画担当、 中島 邦雄

見送り、市川、

かわらばん

早朝の街を歩くと、何処からともなくジャスミンのような香りがただよい、その匂いのする方を辿って行くと、白と青紫の「まつりか」がきれいに咲いていました。紫陽花(あじさい)の蕾も日毎に膨らみ、いよいよ梅雨の季節の到来も間近でしょうか。

山には雲が湧き森には霧が流れて、木々の葉がその霧を捉えて、小さな流れを作らんとしている事でしょう。写真や絵画をそして俳句でもひねるには、本当に素晴らしい光景なのかも知れませんが、バイク野郎には何とも切ない季節の始まりです。

梅雨入り前の今回のツーリングでは、一週間も前から雨の予報は無く安心してはいたものの、それでもなお心配で、当日もカーテンをソロリと開けるともう日が昇っていて、「ザマーみやがれってんだ、コンチキチョウ！」と訳も分からず大きな声を出してしまいました。

集合地の東名海老名へ向けて首都高速に入れると、道はガラガラで時間を間違えたかと、思わず時計を眺めたほどでした。

好天にバイクで出る人も多く、海老名では自分の仲間を探すのに、グルグルと駐車場内を走り回り、まるで海から上がったオットセイが、繁殖地で自分の家族を探しているかのようでした。珍しく4台のクラウザーが集まりましたが、そのうちの一台は10何年ぶりに箱から出したという新車で、DUCATTIの集まりに出るので来たというグループも取り囲み、口々に「スバラシイネー」と言っていました。さすがに磨き魔の神前さんも形無しです。

9時を少し回ったところで出発。かなり品良く走っていたところ、ドカの連中が我々を抜いて行ったので、さあ大変です。血相を変えて仲間が追って行きました。結局は追い切れなかったようですが、「俺もドカに乗ろうかな〜」と言う人(磯山)も居ました。

比較的ゆっくり走っていた私と松田さんでさえ、バッチリとオービスの赤ランプを点灯させてしまいました。「大丈夫ですかね〜」と心配そうにする彼に「後ろからは写せないから大丈夫だよ」と並木さんから言われましたが、それが並木さんからの言葉ですから、バカに真実味が有ったのも確かです。

後ろからも写せたら、我がRSクラブは即刻解散の憂き目に遭わなければなりませんね。

御殿場から長尾峠、芦の湖スカイラインへと上って行くと、新緑が益々冴えて目に鮮やかです。ちょうどミヤマツツジがそこ此処に咲き乱れ、遠くの方で緑の木々の中に赤く咲く様は、まるで鬼火でも燃えているかのようでした。

伊豆スカイラインに入ると、彩りも鮮やかなパラセールやパラグライダーが青空に浮き、思わず見とれるような光景で、高原の爽やかな風と相俟って心の和む思いでした。

冷川で降りて小さな峠に入り、道が狭まって来た辺りから、天を突くような杉木立が左右を囲み、幽玄の世界に入り込んだようでした。この道はクラウザー・コーナーと呼ぶそうです。

伊豆スカイライン「大室山」交差点を右折し、左右が桜並木の「桜通り」を道なりに降りて行きます。桜の頃はどんなかと思われる程の桜でしたが、葉の生い茂る今は毛虫が落ちて来ないかと気になりました。「毛虫が居ませんかね〜」と神前さんの無線が入ったところを見ると、同じ思いをしている人も居た訳です。

「ゆき文」という鯨の水槽が入り口に有る、割烹料理屋さんで今日の食事となりました。

駐車場に入ると、すぐそばに植えられた甘夏ミカンの白い花が高い香りで匂っています。

時分時なのにもうまく座敷に座れて、おいしい自家製サツマアゲ(擦り身の揚げた物)のアツアツと塩辛で早速に乾杯です。「昨日も散々飲んだのに、やっぱり今日も旨いね〜」という声。全員がテンプラ定食としました。まずは車海老から始まり、野菜を挟んでメゴチや海苔を巻いた紋甲イカ、そして最後にかき揚げで天ドンにしてコースが済みました。

客扱いも良く、その上に奇麗でボインのオカミさんのサービスで、誰もがとても満足しました。

混まない内に帰って家庭サービスをしようと、早めに帰途につきました。伊豆スカイラインから箱根新道を下り、小田原-厚木道路の一つ目で降りて大井松田から東名に入れ、海老名SAでお別れ会をして解散となりました。早めに出たつもりでも帰りの車が混んで来ました。

このところ出席率が悪いので、多くのメンバーでホームコースを走って、一気に盛り上げようと思いましたが、またもや一桁の出席となりました。仕事で疲れていたり家庭サービスでご多忙かと思いますが、月に一度ですから奮ってご参加下さい。男がたまには家に居ないのも立派な家庭サービスですぞ！

今度のツーリングでは神前さんに色々アドバイスを頂きました。心より感謝申し上げます。